

案件	令和6年度 第3回 東大阪市社会教育委員の会議 会議概要
日時	令和7年2月18日（火）午後1時30分～午後3時30分
場所	茨木市文化・子育て複合施設 おにクル
出席者	<p>出席委員 鈴木委員、原田委員、高橋委員、北木委員（4名）</p> <p>欠席委員6名 西野委員、村田委員、杉森委員、谷本委員、兼重委員、中渕委員</p> <p>事務局 松木社会教育課長、河井社会教育課総括主幹 永楽社会教育課主査、古松社会教育課主任、操谷社会教育課係員</p>
内容	<p>◎会議の成立状況報告 社会教育委員総数10名のうち出席委員4名</p> <p>※配付資料 ・（資料1）おにクルフロアマップ ・（資料2）おにクル資料 ・（資料3）アンケート</p> <p>◎案 件</p> <p>案件1 おにクルについての説明</p> <p>案件2 おにクル施設内視察 《事務局》 茨木市共創推進課担当者の案内で施設内を視察。</p> <p>案件3 アンケート作成・意見交換会 《委員》 まずは施設の斬新な建築、大きさに驚いた。東大阪市では大きなものを建築する場所がない。茨木市の人口は28万人で、東大阪市は50万人弱である。東大阪市は人口密度が高いため、活用可能な土地の差等もあるかと思うが、羨ましく感じる。</p> <p>《委員》 沢山人がいらっしゃることが印象的だった。何かの目的に来るといふ事もあるかと思うが、なんとなくであったり、暇だからといった利用といふのが出来るといふだけの施設はあるかと思うが、気軽に来たいと思えるようにするのは誰でもどうぞと言っただけでは出来ない所であるので非常に印象的であった。建物も天井が高く、空き地が近く眺望もよい為座っているだけでも楽しい雰囲気があった。コーディネーターもいらっしゃり、トラブルにならないよう調整されているという所で細かい所も配慮されていると感じた。子育ての方は非常に充実しているように感じたが、高齢者の方は若い方ともっと交流したいという気持ちがあるように感じるので、難しいとは思いますが何かあれば。</p>

《委員》

スタイリッシュさは大事であると感じた。学生がたくさん利用しており、子どもたちの遊具もおしゃれで、人が集まるのも納得であった。東大阪市にも是非こういった施設があればと思う。

《委員》

はじめて茨木市に来たが、良い施設であると感じる。東大阪市は広いので細かい施設はいろいろとあるが、施設一体型で何でもできるというものはないので、次はこういった大きな複合施設を建てて頂ければと思う。

◎閉会